

2016年度 第2四半期 決算概要

2016年8月4日

サントリー食品インターナショナル株式会社

SUNTORY
SUNTORY BEVERAGE & FOOD

2016年度上期の振り返り

代表取締役社長 小郷三郎

業績ハイライト

	2016年 1-6月期	対前年増減率	為替中立
売上高	6,790億円	+9.1%	+14.0%
営業利益	399億円	+5.0%	+13.5%
純利益	179億円	△4.8%	+3.1%

2016年度の取り組み

既存事業の成長と収益力強化

新たなビジネスモデルへの挑戦

グローバルシナジーの発揮

新しい価値を持つ商品を投入、新たな需要を創造



2016年8月2日
発売

重点エリアの事業基盤強化を推進

欧州

- 英・仏 ブランドポートフォリオの強化
- スペイン 業務用チャネルへの注力

アジア

- ベトナム トップシェア堅持、茶飲料強化
- 健食事業 ブランド活性化による成長加速

オセアニア 米州

- 非炭酸カテゴリーのポートフォリオ強化



新たな付加価値を加えたソリューションの提供 (総合飲料サービス提供事業)



「飲む」を通じて魅力的なオフィス環境を創造し、
オフィスで働く人々の幸せに貢献する

リフレッシュ
メント

健康増進

コミュニケー
ション促進

知的生産性
向上

第一弾

企業の「健康経営」をサポートする 「サントリー GREEN+」を展開

「健康経営」に取り組む企業

従業員の健康への関心を
高めるサービスの提供

トクホ
(健康)

×

機材
開発力



サービス概要

- ✓ 専用自販機で商品を購入すると、ポイントが貯まる
- ✓ ポイントをトクホ飲料に交換できる
- ✓ ポイントはスマートフォンアプリで管理
- ✓ 歩くことでもポイントが貯まる



ナイジェリアで製造から販売まで自前の事業基盤を獲得

概要

GSKナイジェリア社より
「Lucozade」「Ribena」の2飲料ブランドの
製造、販売に関する事業基盤を譲り受け

取得金額

約70億円
(為替レート等により変動する可能性あり)

事業規模

売上高 約90億円(*)
(約150億ナイラ)



(*)GSKナイジェリア社のNutritional Healthcareの売上高、2015年12月期実績、1ナイラ=0.60円で換算

機能ごとにグローバルな連携を強化、各社の知見を活用

新商品 (R&D)

- 日本 ⇄ フランス ブラッドオレンジーナ
- フランス ⇄ 日本 May Tea
- ベトナム ⇄ 日本 TEA + MATCHA
- 米州^{*1} ⇄ 日本 OVI (オーストラリア・NZに続く発売)

生産 SCM

- ものづくりノウハウの共有
- グローバル共同購買の取り組み
- 生産コスト削減の知見共有

財務

- 運転資金(CCC^{*2})改善をグローバルで推進

人事

- 積極的な人材交流の継続

(*1) PBVの事業エリアであるノースカロライナ州

(*2) CCC=Cash Conversion Cycle

2016年度 第2四半期決算概要

常務執行役員 稲田晴久

全体

- 為替影響を国内がカバーし、好調に折り返し

国内

- 収益性向上の取組みの結果 増収増益

国際

- フランスは不振、ベトナムは成長
- 為替による売上・利益のマイナス影響

2016年度 第2四半期実績

	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年		
			増減	増減率	為替中立
売上高	6,223 億円	6,790 億円	+567	+9.1%	+14.0%
営業利益	380 億円	399 億円	+19	+5.0%	+13.5%
利益率	6.1%	5.9%			
純利益 (*1)	188 億円	179 億円	△9	△4.8%	+3.1%
利益率	3.0%	2.6%			
EBITDA (*2)	764 億円	839 億円	+75	+9.8%	+17.1%
のれん償却前 純利益 (*3)	311 億円	325 億円	+14	+4.6%	+12.5%

(*1) 2016年1-6月期は親会社株主に帰属する四半期純利益

(*2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

(*3) のれん償却前純利益 (15年1-6月期) 四半期純利益 + のれん償却額
(16年1-6月期) 親会社株主に帰属する四半期純利益 + のれん償却費

2016年度 第2四半期実績

	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年	
			増減	増減率
売上高	6,223 億円	6,790 億円	+567	+9.1%
国内	3,505	4,219	+713	+20.3%
国際	2,718	2,572	△146	△5.4%
営業利益	380 億円	399 億円	+19	+5.0%
国内	153	220	+67	+44.1%
国際	350	325	△25	△7.2%
調整額	△123	△146	△23	

国内セグメント 第2四半期実績

	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年	
			増減	増減率
売上高	3,505 億円	4,219 億円	+713	+20.3%
セグメント利益	153 億円	220 億円	+67	+44.1%
利益率	4.4%	5.2%		

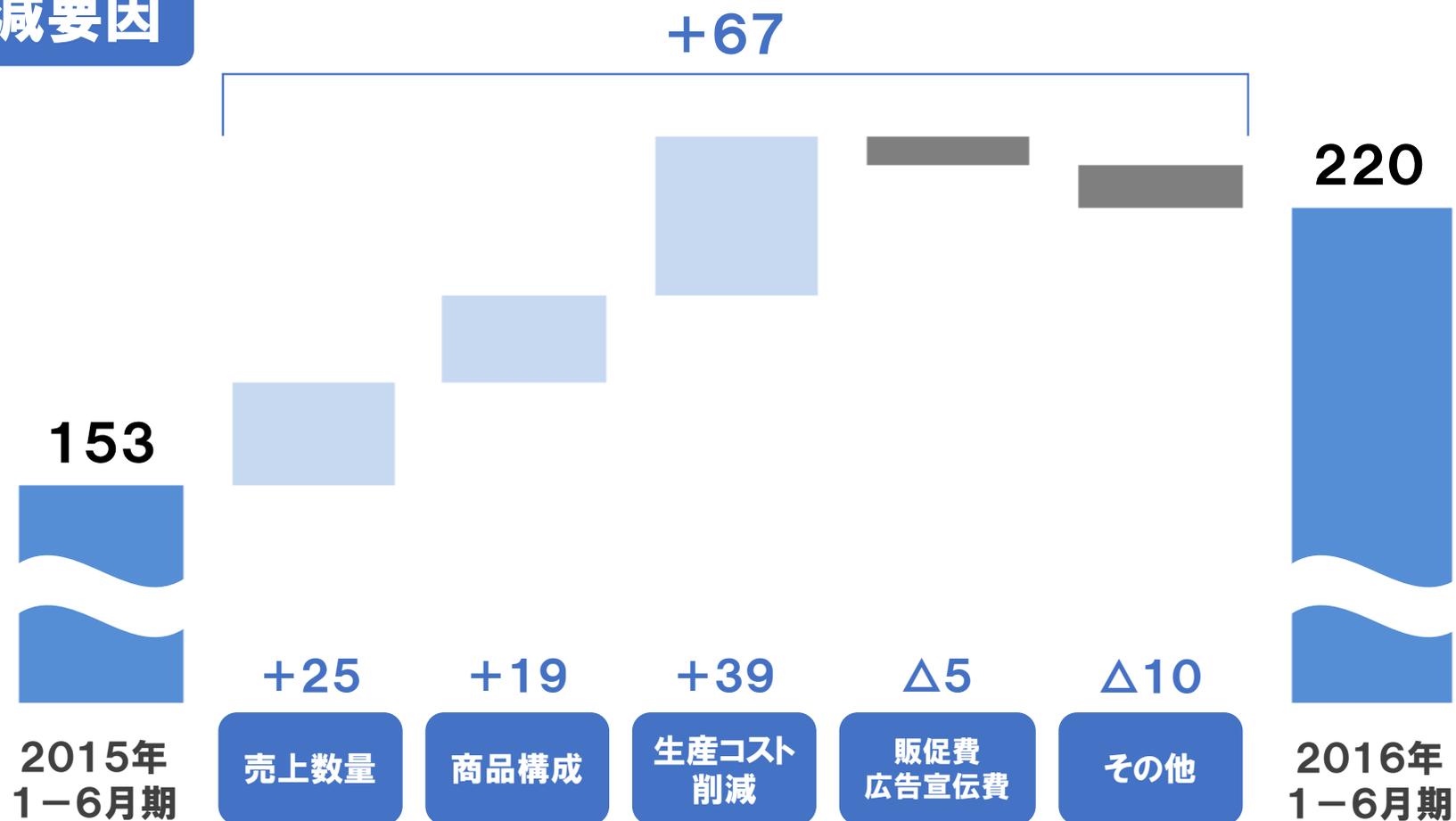
- ジャパンビバレッジグループ連結の影響もあり、大幅増収
- 収益改善の取り組みが奏功し、大幅増益



国内セグメント 第2四半期実績

利益増減要因

(単位:億円)



国際セグメント 第2四半期実績

売上高	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年		
			増減	増減率	為替中立
国際計	2,718 億円	2,572 億円	△146	△5.4%	+5.0%
欧州	1,228	1,182	△47	△3.8%	+5.6%
アジア	853	811	△43	△5.0%	+7.3%
オセアニア	222	193	△28	△12.8%	+1.5%
米州	415	386	△29	△6.9%	+0.2%

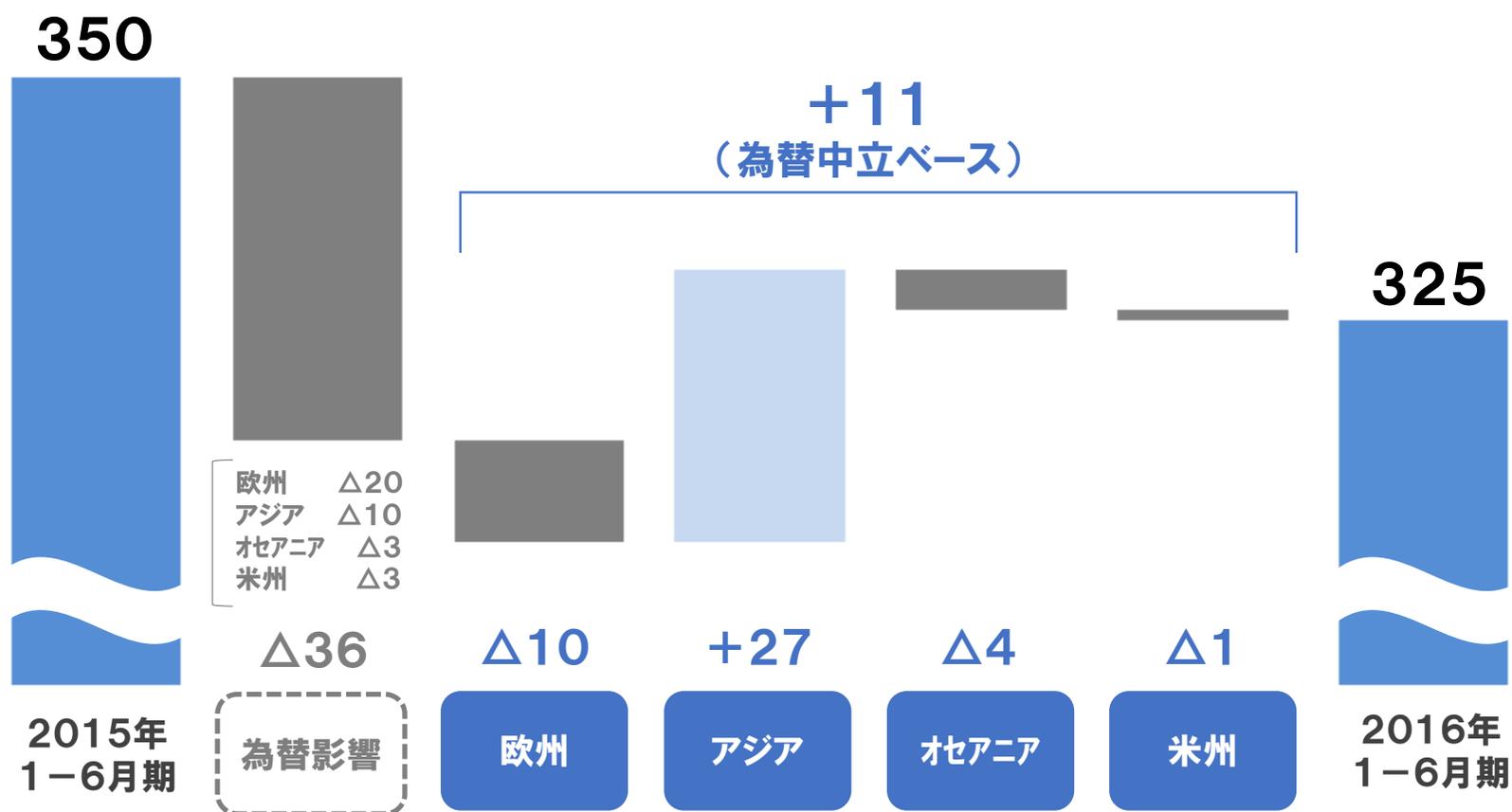
国際セグメント 第2四半期実績

セグメント利益	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年		
			増減	増減率	為替中立
国際計	350 億円	325 億円	△25	△7.2%	+3.5%
利益率	12.9%	12.6%			
欧州	212	182	△30	△14.2%	△5.4%
アジア	65	82	+17	+25.9%	+48.6%
オセアニア	28	20	△8	△27.0%	△17.6%
米州	45	41	△5	△10.1%	△2.6%

国際セグメント 第2四半期実績

エリア別利益増減

(単位:億円)



欧州 フランスの事業環境悪化が響く

	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年増減率	為替中立
売上高	1,228 億円	1,182 億円	△3.8%	+5.6%
セグメント利益	212 億円	182 億円	△14.2%	△5.4%

- フランス:デフレ進行や悪天候が響く
- 英国:商品ポートフォリオが拡大
- スペイン:業務用堅調。ペプシコ協業も貢献



アジア

ベトナムの清涼飲料、タイの健康食品が好調

	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年増減率	
売上高	853 億円	811 億円	△5.0%	+7.3%
セグメント利益	65 億円	82 億円	+25.9%	+48.6%

- 清涼飲料:ベトナムで売上増、原価改善も寄与
- 健康食品:タイで「エッセンスオブチキン」が好調



2015年
1-6月期

2016年
1-6月期

対前年増減率

為替中立

売上高

222 億円

193 億円

△12.8%

+1.5%

セグメント利益

28 億円

20 億円

△27.0%

△17.6%

- 引き続き「V」に注力。「V Pure」を新発売(NZ)
- 前年の在庫評価方法見直しの反動が響いて減益



米州

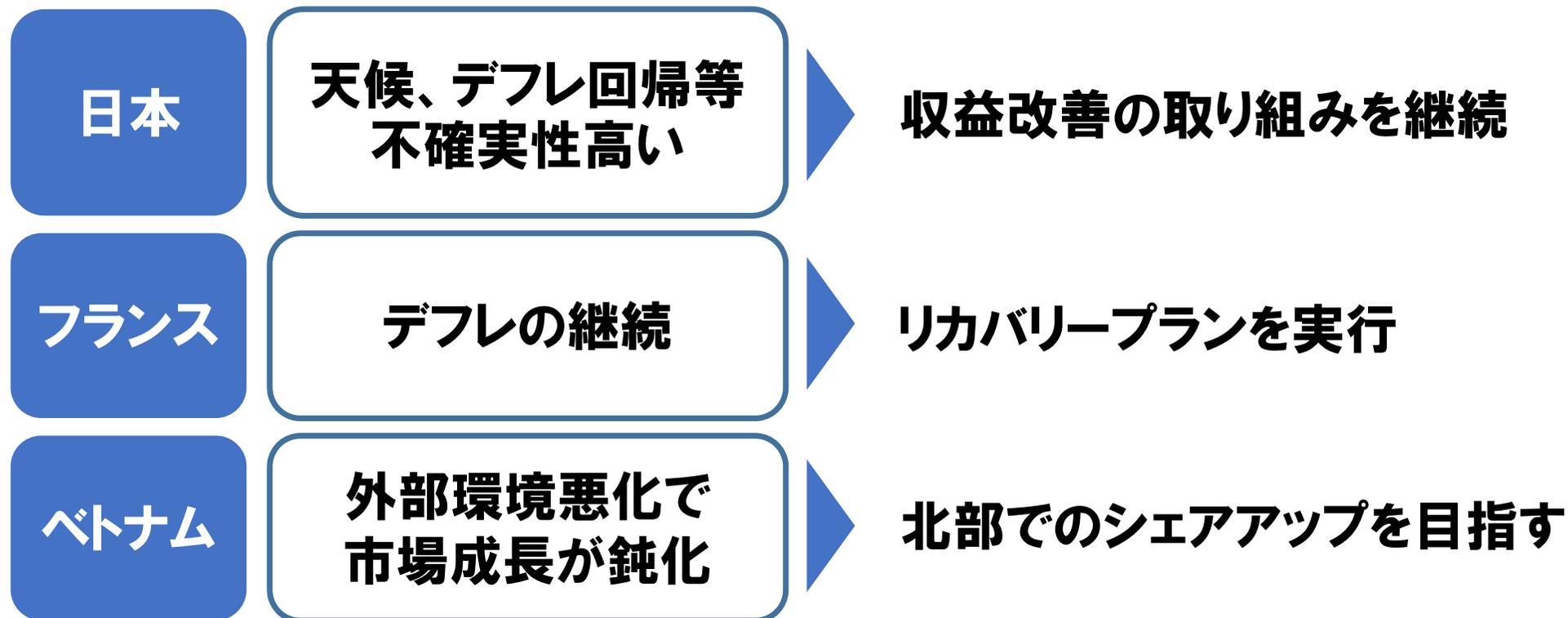
非炭酸が伸びるが、天候不順が響く

	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	対前年増減率	
売上高	415 億円	386 億円	△6.9%	+0.2%
セグメント利益	45 億円	41 億円	△10.1%	△2.6%

- 非炭酸カテゴリーは伸長
- 4-6月期は天候不順が響く



下期のポイント



SUNTORY

SUNTORY BEVERAGE & FOOD

2016年度 業績予想

	2015年 実績	2016年 予想	対前年		
			増減	増減率	為替中立
売上高	13,810 億円	14,300 億円	+490	+3.5%	+6.6%
営業利益	920 億円	900 億円	△20	△2.2%	+3.2%
利益率	6.7%	6.3%			
当期純利益(*1)	425 億円	405 億円	△20	△4.6%	+0.1%
利益率	3.1%	2.8%			
EBITDA (*2)	1,755 億円	1,800 億円	+45	+2.5%	+7.2%
のれん償却前 当期純利益 (*3)	697 億円	700 億円	+3	+0.4%	+5.5%

(*1) 2016年予想の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益

(*2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

(*3) 2016年予想 のれん償却前当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額

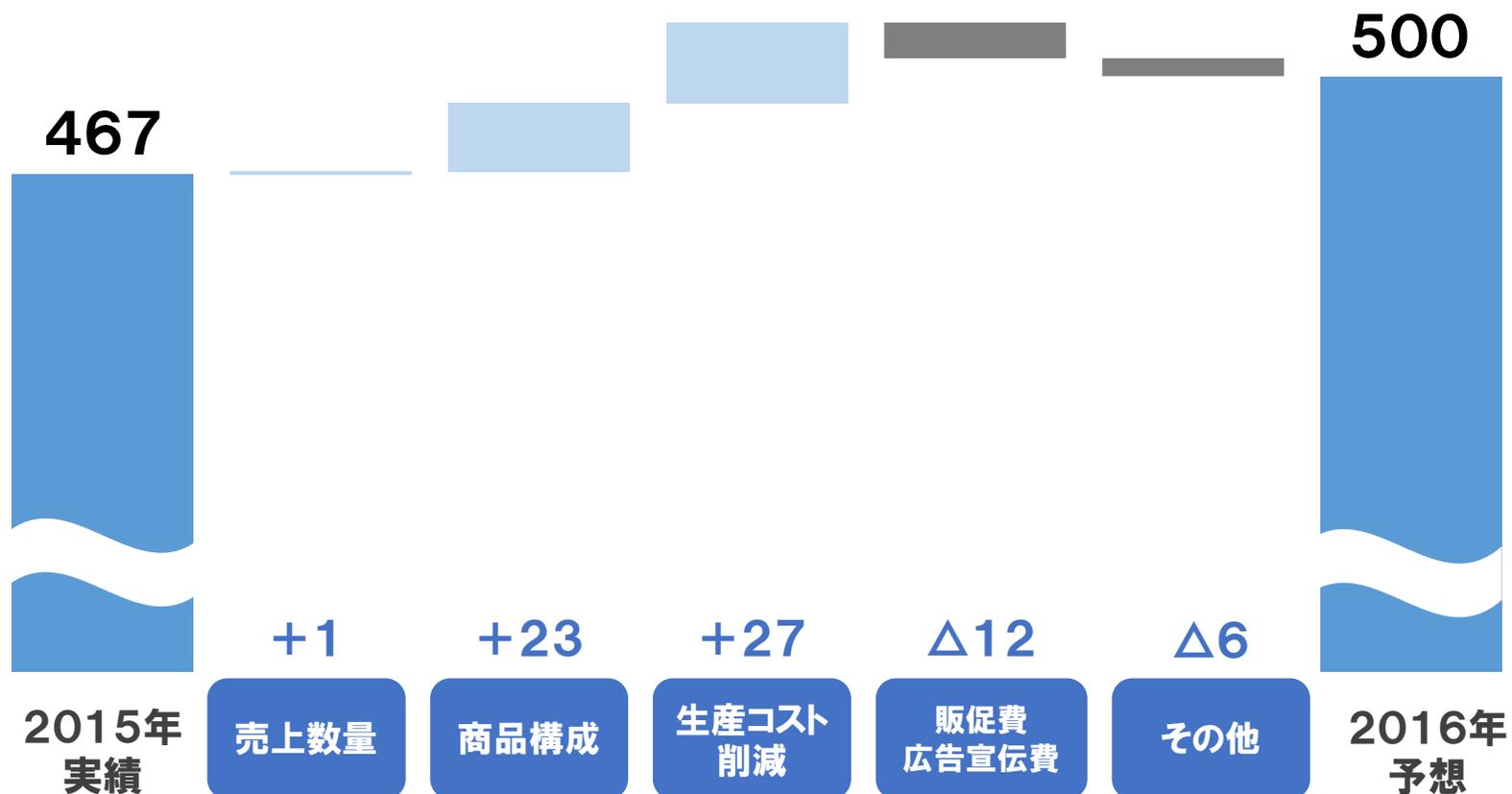
2016年度予想 国内

	2015年 実績	2016年 予想	対前年	
			増減	増減率
売上高	8,069 億円	8,700 億円	+631	+7.8%
セグメント利益	467 億円	500 億円	+33	+7.0%



2016年度予想 国内 利益増減要因

(単位:億円)



2016年度予想 国際 売上高

売上高	2015年 実績	2016年 予想	対前年		
			増減	増減率	為替中立
国際計	5,741 億円	5,600 億円	△141	△2.5%	+4.7%
欧州	2,542	2,435	△107	△4.2%	+4.3%
アジア	1,805	1,830	+25	+1.4%	+8.1%
オセアニア	456	420	△36	△7.9%	+2.5%
米州	937	915	△22	△2.4%	+0.2%

2016年度予想 国際 セグメント利益

セグメント利益	2015年 実績	2016年 予想	対前年		
			増減	増減率	為替中立
国際計	740 億円	695 億円	△45	△6.1%	+2.4%
欧州	440	410	△30	△6.9%	+1.9%
アジア	136	137	+1	+0.7%	+13.7%
オセアニア	59	45	△14	△23.1%	△16.1%
米州	105	103	△2	△2.3%	+0.5%

主要為替レート

(単位:円、期中平均)

	2015年 1-6月期	2016年 1-6月期	2016年 年間予想
米ドル	120.3	111.7	118.0
ユーロ	134.1	124.5	125.0
英ポンド	183.3	160.0	165.0
シンガポールドル	89.1	80.9	85.0
ニュージーランドドル	89.1	75.5	76.0
豪ドル	94.0	81.9	82.0

本資料取扱上の注意点

本資料は情報提供のために作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。本資料には、当社又は当社グループの今後の業績等に関連して将来に関する記述を含んでおります。将来に関する記述は、現在入手可能な情報を踏まえて、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等は、これらの種々の要素によって変動するため、本書作成時点と異なる可能性もあります。当社は、本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありませんので、ご了承ください。